

COVID-19 抗体検査について

抗体検査は、過去の COVID-19(新型コロナ感染症)に罹患したことがある場合、あるいは COVID-19 に対するワクチンを接種した場合に体内で産生される抗体量を測定しているものです。

COVID-19 ウイルスに対するワクチンは、病原体の感染性や病原性を失わせる働きをもつ中和抗体産生とウイルスが感染した細胞に対して、リンパ球が働く細胞性免疫応答を誘導するものです。このように、免疫反応は抗体だけで成り立っているわけではないので、抗体価が低下したらすぐに感染する／重症化するというわけではないことをご理解ください。

当センターで測定している抗体検査はウイルスに感染した場合とワクチンによって産生された抗体を測定するものです。

【結果の解釈】(単位:U/mL)

0.8 未満	: 陰性(抗体産生を認めない)
0.8~15 未満	: 陽性(抗体産生を認めるが、中和抗体といえない)
15 以上	: 陽性(中和抗体として認識できる)

一般的に2回接種後2週間くらいでピークに達し、その後、時間の経過とともに減少していくことがわかっています。

15U/mL 以上の方は、個人差が非常に大きくなっています。抗体価の高い／低いにあまりとらわれることなく、行うべき感染予防策は必ず実施しましょう。

川口市立医療センター検査科